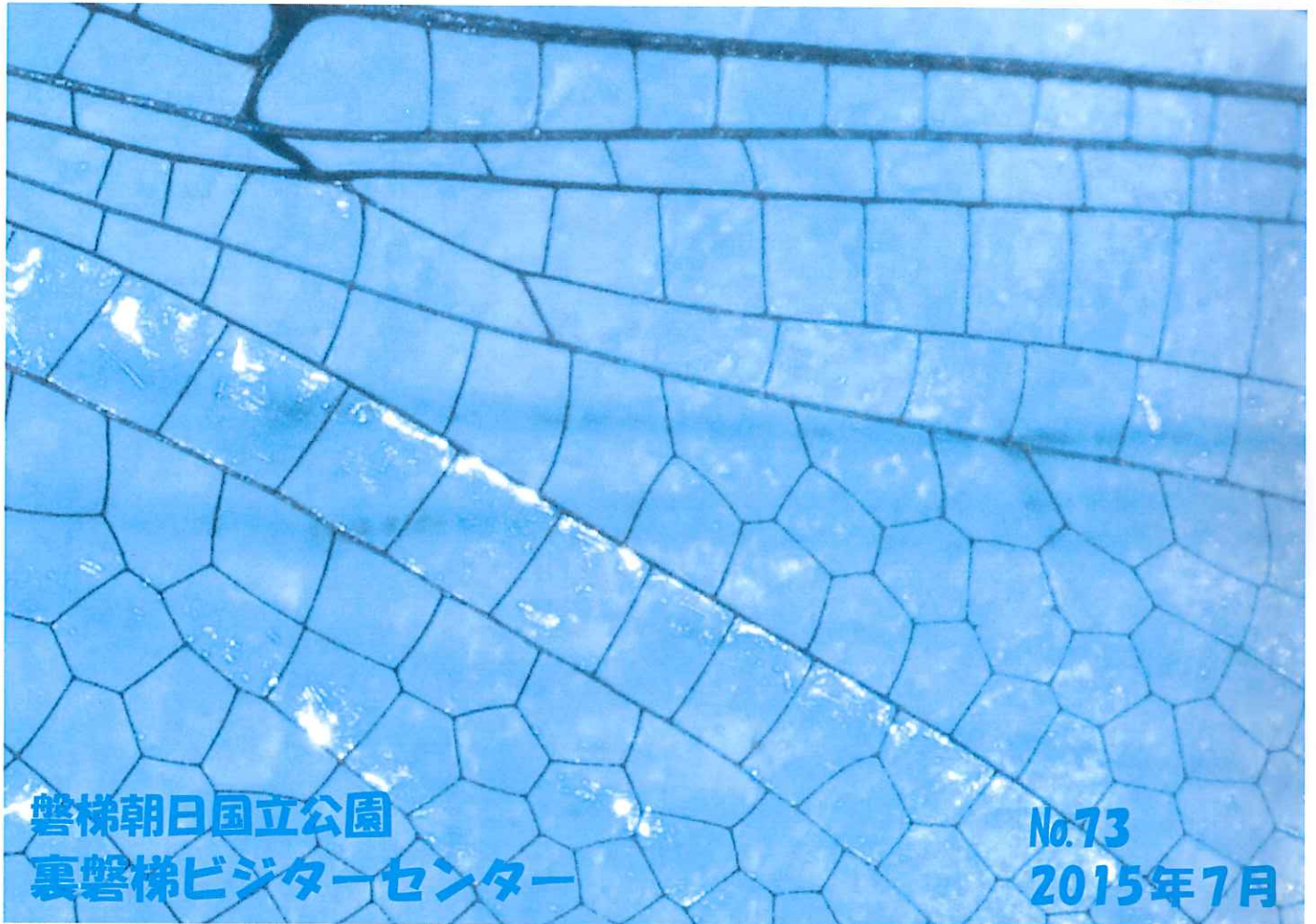


裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター

No.73
2015年7月

小さな世界 ⑧

裏磐梯も夏を迎え、様々な夏の生き物たちに出会うことができます。自然の中を散策していると花に注目することが多いかもしれませんが、この時期はトンボやチョウなどの昆虫を楽しむこともできます。しかし、それらを見つけたとしても、じっくりと観察することはあまりないのではないのでしょうか？そこで今回は、昆虫の翅（はね）に注目しました。多くの昆虫に翅があり、翅があるからこそ飛ぶことができるのです。写真は、サナエトンボの仲間の翅の一部です。その模様を見てみると、三角形から六角形までのものが集まっていて、その中でも様々な大きさ、形のものがあるとても複雑です。昆虫でも、種類によって色、模様、硬さなど大きく異なり、その多様さ、複雑さに驚くばかりです。翅だけでなく、複眼（ふくがん）や肢（あし）など昆虫の体の様々な部分を、ルーペなどを使ってじっくりと観察してみませんか？

（「昆虫の翅」 2015年7月6日）

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ